

先輩からのメッセージ

市内5高校の学生生活を紹介します

No.17



西条農業高校
3年生 山本瑠璃さん

①完成に向け製作中の浴衣を手にする山本さん ②検定の合格を目指し、ミシンを使って練習中。正確に縫えるよう気を付ける ③引退まで所属していた卓球部では、仲の良い部員たちと練習



服を作ることに興味があり、生活デザイン科に進学しました。本校では専門的な知識や技術を身に付けることができます。授業では、カボチャやトマトなどの野菜を育てているほか、調理実習などもします。調理の検定では、野菜や肉などの分量制限がある中で、摂取エネルギーを計算しながら

ら、自分でメニューを考えて弁当を作りました。今は、被服製作技術検定の和服1級の取得に向け、浴衣製作の練習中。正しい場所を裁断・縫製するのは難しいけれど、ミシンを使うのが好きなので楽しいです。

全国の農業高校生が知識・技術を競い合う農業クラブ全国大会にも出場予定。植物の種や花の種類などを、正確に判定できるよう勉強中です。普通科にはない実践的なことを学べるのが本校の良さ。産業祭などの学校行事もとても楽しいです。

編集後記

リニューアルした、にゅうがわ花火大会。家族や友人と一緒に食べたり飲んだりしながら楽しむ姿が多く見られました。学校の学習で「おかげん」という名が厳島神社の管絃祭から来ていると知っていた娘は、名称変更を少し残念がってました…。(辻本)

公民館、最後にいっ行ききましたか？各地区のコミュニティの中心で、講座や集いが活発に行われる地域情報が詰まった場です。毎月出される公民館だよりはその職員が懸命に作っています。あなたと地域との接点として、読んでみてください。(日野)

夏はまつりや夜市などたくさんのイベントがありましたね。8月からは秋の風物詩いもたきが始まりました。まちびと物語では、いもたきの文化を西条に広めた方を取材。お客さんを楽しんでもらうために文化を守る姿、とてもかっこいいですね。(八塚)

表紙は8月3日に行われた、橘夏祭り大会で撮影。親子3代でお祭りを楽しんでいた2家族に声を掛けパシャリ。みんな笑顔で活気があり、将来の子どもたちに残していきたい光景だ、と感じました。来年はプライベートで遊びに行きたいです。(山本)

- 災害情報案内 (火災等の発生時) …… TEL0897-55-5551
- 防災行政無線の内容確認 …… TEL0897-56-6599
- 防災専用電話 (災害時通報用※) …… TEL0897-52-1400
TEL0898-68-1400

※防災専用電話は地震・台風など自然災害の「被害状況・避難情報」などの通報用です。

西条バードウォッチング

No.169

撮影：十亀茂樹



マミジロタヒバリ(旅鳥)

全長18cm、まれな旅鳥として冬期、主に西日本に渡来するセキレイ科の鳥です。日本で見られるタヒバリ類8種はいずれもよく似ていて識別は困難ですが、飛びながら「ビュンビュン」と鳴く声、胸を張った立ち姿、眉斑などで見分けます。乾燥した広い農耕地や草地に好んで渡来、西条では10月に氷見蛭子の稲刈り後の農耕地で観察記録があります。

まだできる。またできる。

1日型デイサービス
調理・買い物・洗濯などの日常生活に必要なトレーニングをします。

半日型リハビリデイサービス
動きにくくなった筋肉や神経を、6台のマシンを使って無理なくトレーニングします。無料体験随時受付中

リハビリステーション
LET'S倶楽部 西条古川 (0897) 66-7211
https://www.lets-club.jp/shop/saijofurukawa/

■基本理念■
西条中央病院は「地域社会への奉仕の精神」に基づき、生命の尊厳と人間愛を尊重し、親しまれ、信頼される医療を提供します。

■診療科■
内科・循環器内科・小児科・外科・整形外科・産婦人科・眼科・耳鼻咽喉科(休止中)・放射線科・麻酔科(標榜医葛川洋介)・リハビリテーション科・歯科・透析センター・健康管理センター(健康診断、人間ドック)・通所リハビリテーション「ふれあい」

■関連施設■
居宅介護支援事業所・特別養護老人ホーム「ついたちの里」

SAIJO CENTRAL HOSPITAL
社会医療法人 同心会
西条中央病院
TEL (0897) 56-0300 (代表)
西条市朔日市804番地

日本医療機能評価機構認定